

## ひかり

2017年3月号



日本聖公会 三光教会

第654号

〒142-0064 東京都品川区旗の台6-22-24

電話 03(3781)2554

FAX 03(3781)2544

http://nssk.org/tokyo/church/sanko/stephen/

聖母マリアのみ告げ

イエスは言われた。「退け、サタン。『あなた  
の神である主を拝み、ただ主に仕えよ』と書いてあ  
る。」 (マタイ 4:10-11)

創立 救主降誕1912年(大正元年)11月2日

## 祈りと共に

## 大齋節を過ごす

## 司祭 グレース 神崎和子

3月1日、大齋始日から40日間  
の大齋節が始まりました。

大齋節は、また「レント」とも  
言われます。「レント」は、大齋  
節の英語名で「春」を意味する言  
葉です。その大齋節の内容は、ま  
た時代と共に変わっていきまし  
た。大齋始日の礼拝式文「勧め」の  
部分では、このように記されてい  
ます。

「初めのうち、この大齋節は、そ  
の年の復活日に洗礼を受ける人や、  
また、罪を赦されて教会の交わり  
に回復される予定の人々によって  
守られてきました。」と書かれて  
います。

これらの人々が悔い改めや、断  
食、憐れみの業を行なう期間でし  
た。  
しかし大齋節のこのような意

味が段々と変化し、「全教会の人々  
が悔い改めと断食をもって復活日  
を迎える期間」という、信徒の一  
般的な準備の時となつていったの  
です。

この大齋節の「四十日」という  
日数は最初から決まっていたもの  
ではありませんでした。東方教会、  
ローマの教会など様々でした。

しかし、やがてモーセ物語やイ  
エス様の荒野野での誘惑物語など  
から、「四十日間」守りたいとい  
う人々の要望の高まりから、その  
ように固定されていきました。

大齋節について見てきました  
が、忘れてはならないことは、大  
齋節は、私たちが主イエスの十字  
架と受難また復活を目指して、さ  
らに主の復活の命にあずかる恵み  
を祈りつつ過ごす日々なのです。  
大齋節中信仰の原点に帰り、自  
己を見つめる祈りの時としたいと  
思います。

## 3月・4月の予定

## ◆3月

19日(日) 大齋節第3主日

20日(月) 聖ヨセフ日

21日(火) 主教トマス・克蘭マー

25日(土) 聖書に学ぶ会(新約)

26日(日) 大齋節第4主日

28日(火) 聖書に学ぶ会(旧約)

## ◆4月

2日(日) 大齋節第5主日

3日(月) 主教リチャード

4日(火) 4月逝去者記念聖餐式

7日(金) 聖書に学ぶ会(新約)

8日(土) アメリカ大陸の殉教者

9日(日) 復活前主日

10日(月) 復活前月曜日

11日(火) 復活前火曜日

12日(水) 聖書に学ぶ会(旧約)

13日(木) 復活前水曜日

14日(金) 聖木曜日

15日(土) 聖金曜日(受苦日)

16日(日) 聖土曜日

17日(月) 復活月曜日

18日(火) 復活後火曜日

19日(水) 聖書に学ぶ会(新約)

20日(木) 復活後水曜日

21日(金) 復活後木曜日

22日(土) 復活後金曜日

23日(日) 復活後土曜日

24日(月) 復活後日曜日

25日(火) 復活後月曜日

26日(水) 復活後水曜日

27日(木) 復活後木曜日

28日(金) 復活後金曜日

29日(土) 復活後土曜日

30日(日) 復活後日曜日

31日(月) 復活後月曜日

## 堅信受領者総会報告

2月26日大斎前主日の聖餐式  
□終了後、聖堂において2017  
年度（定時）堅信受領者総会が開  
催されました。「堅信受領者総会」  
とは、これまでは「受聖餐者総会」  
と呼ばれていた会議が、2016  
年の日本聖公会総会で可決された  
奉獻法規の改正に伴う決議の一つ  
として名称変更されたものです。

(2) 当日は神崎司祭の開会のお祈り  
に続いて、以下の議案が報告、審  
議されました。

1. 2016年度教務報告承認の  
件
  2. 2016年度活動報告承認の  
件
  3. 2016年度会計決算報告・  
会計監査報告承認の件
  4. 2017年度活動計画承認  
の件
  5. 2017年度会計予算承認  
の件
- このうち、3. 2016年度会  
計決算報告、および5. 2017

年度会計予算案について、昨年度は  
約2百万円の赤字で、これを補て  
んするために任意積立金を取り崩  
すこと。今年度も献金が減少傾向  
にあるなかで、諸々の事情から支  
出の増額を見込まざるを得ないこ  
とから、当初予算では約2百万円  
の赤字予算を組まざるを得ないこ  
とが、財務委員長の大越保正兄か  
ら説明されました。

これについて、議場からは赤  
字幅の解釈についての意見と、ま  
た今年度は一層の支出予算の削減  
が必要であるとの意見が出されま  
したが、最終的には五つの議案す  
べてが承認されました。

なお、先述の赤字を補てんのた  
めの任意積立金取り崩しにより、  
三光教会任意積立金残高は約60  
万円となり、財政基盤の立て直し  
が待ったなしであることが説明さ  
れています。

堅信受領者総会の議事資料は教  
会に余りがありますので、必要な  
方はお申し出ください。

(記・藤田新一郎)

### 婦人会だより (2月)

2月19日 参加者25名

お祈り、聖歌489番  
・神崎司祭のお話  
「原始キリスト教の周辺世界」、  
「教会の成立」についてのお話  
でした。

・今年の婦人会の運びについて。  
お若い方々にも参加していた  
だけのような形を考えていこうと  
いうことになりました。

・イースター、創立記念日のお料  
理持ち寄りパーティーについて。  
イースターは例年通りの持ち寄  
りパーティーということになりま  
した。

・バス遠足について。  
日程など決まり次第お知らせい  
たしますので、皆様御参加くださ  
い。(記・倉田迪子)

### 男子会だより (2月)

2月は毎年恒例となっている洗  
足教会を訪問し合同例会とし、2  
月19日に実施しました。

洗足教会は中原街道の向かいに  
あり、日本基督教団長老派に属す  
る教会で毎年1回お互いの教会を  
訪問することになっています。

この日は三光教会からは8名、  
洗足教会6名、神崎和子司祭も婦

人会の合間をぬって部分参加をし  
てくださいました。洗足教会の神  
田道彦長老の司会で進められ、主  
任牧師の洪先生もお出かけ前に暫  
く参加されました。

どちらの教会も高齢化が進み、  
子弟の出席が少なくなっています。  
洗足教会では第4主日を家族で出  
席する日として働きかけているが  
思うように進まないとのこと。ま  
た教会の扉が鉄製で重々しいのは  
入りづらいのではないか、という  
ことなどが話し合われているよう  
です。

三光教会からは、香蘭女学校の  
行事に合わせてオープンチャーチ  
を開催し、クリスマスには香蘭の  
聖歌隊が、卒業生の成人記念礼拝  
を教会で行なうなど繋がり深め  
ていると報告しました。ちなみに  
神田長老の奥様は香蘭女学校の卒  
業生とのことでした。

これからもお互いに協力して  
いきましよう。来年は三光教会を  
会場に開催することを確認して散  
会しました。(記・永井信行)

## クワイヤーメンバー募集 ♪♪

歌で奉仕しようと言うお気持ちのある方の参加をお待ちしています。特に男性パートの方のご参加をお願いします。

〈練習〉: 毎週日曜日 9:30～

ウィークデイレッスン 月1回 19:00～

〈連絡先〉三光教会クワイヤー 齋藤 大川

■御協力のお願ひ

ベタニアホーム後援会主催

館野 泉ピアノリサイタル

脳出血により舞台で倒れ、半身不随の今、再び左手のピアノニストとして世界で活躍中の一

『館野 泉ピアノリサイタル』

・日時 6月8日(木) 14時開催

・場所

横浜みなとみらい大ホール

・チケット代 3,000円

このリサイタルは三光教会が後援しています。御参加いただける方は、三光教会として申し込み

ますので、橋本夏子まで御連絡くださいますようお願いいたします。

\* \* \*

「訂正」前号で『館野泉ピアノリサイタル』の開催時間を16時と記しましたが14時からが正しく、訂正いたします。

## 三光教会

### 俳句同好会の作品から

昨年11月にスタートし、毎月第3水曜日午後1時半から4時まで、三光教会「俳句同好会」を開催しています。結社・流派にとられないで、句作を通して教会内の交流を深める場となることを願っています。

毎回各自四句を投句して、自由に意見を出し合い、句歴を持つ教会員の助言を得て、実作を積み重ねてきました。2月例会での一句を紹介します。

洗礼の小さき額へ春の水

大石 坦

立春や脚より細きタイツ穿く

三澤清太

房総の海と花との香り立つ

橋本 守

八十路をば越えたんだって山笑う

笠原立子

天窓の光の帯に春をみる

吉川 晃

亡き夫へ香りとどけとろう梅目に誘ひ口元誘ふ桜餅

佐藤百合子

尾本美代子

春の鳥追いかけつこの井の頭

永井康子

被猷日や地の塩として主を仰ぐ

吉村悦子

春菊の穂先を揃え盛る土鍋

今井香津子

日なたから心あらため立ち上

内田安雄

(あが)る

内田公子

水仙や花の重みに耐えかねて

藤田清子

伯母逝きて大阪が遠く離れてく

吉村輝夫

紅梅やその香とともにおもてなし

鈴木 一

★次回は4月19日(木)に教会の会館で開催します。投句締切は4月10日。御参加いただける方は、世話人の吉村輝夫・鈴木一までお声を掛けてください。

### ■春の教会ワークを

3月18日(土)に予定!

―雨樋の清掃、メールボックスの

整理、ほか―

### 教会のお掃除にご協力を

聖堂内外のお掃除の協力者が少なくなりました。土曜日の午前10時から1時間程ご奉仕ください。ご協力いただける方は直接参加してください。

### はじめて教会にいらした方へ

礼拝様式に馴れない方は椅子にお掛けになったままで結構です。

- 礼拝中の献金は、信施金として伝道のために献げられるものです。金額は自由です。
- わからない点は隣の席の者か案内係にお聞きください。

### 礼拝のご案内

#### ■主日礼拝

午前 7:00 早祷・嘆願  
午前 7:30 聖餐式  
午前 9:00 ステパノ会  
(日曜学校)礼拝  
午前 10:30 聖餐式  
午後 4:00 夕の礼拝

#### ■平日礼拝

月曜日から土曜日までは、  
毎朝 6:30 の早祷に引き続いて聖餐式

日本聖公会 三光教会 教会報「ひかり」 2017年3月号(第654号)

発行者：司祭 神崎和子 編集・印刷：三光教会広報委員会